

第3回シンポジウム

企業×東大農学部

研究者特別講演 + 総勢20名の若手研究者リレー講演！

【社会連携リエゾンオフィス】

東京大学大学院農学生命科学研究科



現在、人類社会が直面する地球規模の課題解決に対しこれまでになく農学生命科学への注目と期待が高まっています。その期待に応えるべく、新産業創出のための産学連携と、知的財産管理サポート体制の強化に取り組みます。本研究科内外のステークホルダー等に対して目的達成のための総合窓口的な機能を果たす「社会連携リエゾンオフィス」が主催する、昨年度から引きつづき、第3回目のシンポジウムを企業関係者様をお招きして開催いたします。



会場参加用



ZOOM参加用

◆会場変更◆「弥生講堂(一条ホール)」から下記へ会場変更になりました。

2024.7.24(水)

<変更後>フードサイエンス棟 (中島董一郎記念ホール)

東京大学弥生キャンパス

講演会: 15:00~17:45

懇談会: 講演会終了後

参加費無料

【研究者特別講演】



農学生命科学研究科
生物材料科学専攻

恒次 祐子 教授

【建物の内装木質化とウェルビーイング】

総勢20名の若手研究者 リレー講演！



懇談会では、リレー講演者の発表に関する「研究ポスターの発表」(一部発表のない講師もあり)と『講演者との交流』の場を設けております。
※ 軽飲食をご用意しております。
どうぞお気軽に懇談会にご参加ください。

開会挨拶

中嶋 康博 教授
農学生命科学研究科長

社会連携リエゾン オフィス紹介

岩田 忠久 教授
農学生命科学副研究科長
産学連携室長

若手研究者によるリレー 研究講演(10名)

10分間休憩

研究者特別講演

恒次 祐子 教授
農学生命科学研究科
生物材料科学専攻

若手研究者によるリレー 研究講演(10名)

閉会挨拶

懇談会(中島董一郎記念
ホール)隣・アグリカフェ



<所在地> 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学弥生キャンパス内
<交通機関> 東京メトロ南北線「東大前」下車5分、千代田線「根津」下車12分

<お問い合わせ> 東京大学大学院農学生命科学研究科・社会連携リエゾンオフィス【産学連携相談窓口】
〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 (弥生キャンパス) 東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部 農学部3号館・105号室

Email: agri-shakairenkei.a@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

社会連携リエゾンオフィス・第3回シンポジウムに係るリレー講演者一覧（2024年7月24日（水）実施）

No.	各専攻・附属施設等	職名	氏名	講演タイトル ※版のタイトルでも結構です。
1	森林科学専攻	助教	中島 徹	デジタルとフィジカルを融合した自然と都市を繋ぐ理論と実践のサイクル -文化継承・環境保全・教育事業における産学連携を視野に入れて-
2	生圏システム学専攻	助教	甲野 耀登	乾燥地の植物を管理するー黄砂対策に向けて
3	演習林	講師	浅野 友子	山地に降った雨はどこを通過して、どのように流出するか
4	獣医学専攻	助教	藤田 直己	犬の新規体性幹細胞の発見と再生医療への応用
5	応用生命化学専攻	准教授	岡本 雅子	農芸化学におけるヒト脳機能イメージング
6	応用生命化学専攻	准教授	奥田 傑	膜輸送の機構解析で解決を目指す食に関する問題
7	応用生命工学専攻	助教	岩間 亮	糸状菌によるバイオものづくりを支える細胞基盤を解き明かす
8	応用動物科学専攻	准教授	片岡 直行	RNA病への挑戦
9	獣医学専攻	准教授	三浦 こずえ	身近に潜むネズミ媒介性人獣共通感染症（仮）
10	獣医学専攻	准教授	松脇 貴志	感染条件下における脳内ストレス反応の包括的理解への試み
11	水圏生物科学専攻	助教	井ノ口 隼	川や海など多様な塩分環境に適応する魚たち
12	生産・環境生物学専攻	助教	石森 元幸	園芸作物研究をコンピュータビジョンにより加速させる
13	生物・環境工学専攻	准教授	乃田 啓吾	灌漑排水システムの提供する生態系サービスの可視化による参加型管理の実現
14	生物材料科学専攻	助教	加部 泰三	微生物が作るプラスチック：クセと材料化のコツ
15	農学国際専攻	准教授	阪井 裕太郎	鮮度の可視化は魚離れを解決できるか？
16	農業・資源経済学専攻	准教授	中谷 朋昭	消費者は食べ物に何を求めるのか？
17	生態調和農学機構	准教授	矢守 航	光合成の仕組みを解いて食料難に立ち向かう
18	演習林	准教授	後藤 晋	気候変動下における林業用苗木の生産と配布を考える
19	アジア生物資源環境研究センター	准教授	則定 真利子	熱帯荒廃地における森林再生にむけた熱帯樹木の環境ストレス応答の解明
20	アグロバイオテクノロジー研究センター	准教授	古園 さおり	古いようで新しい？グルタミク酸発酵の新展開